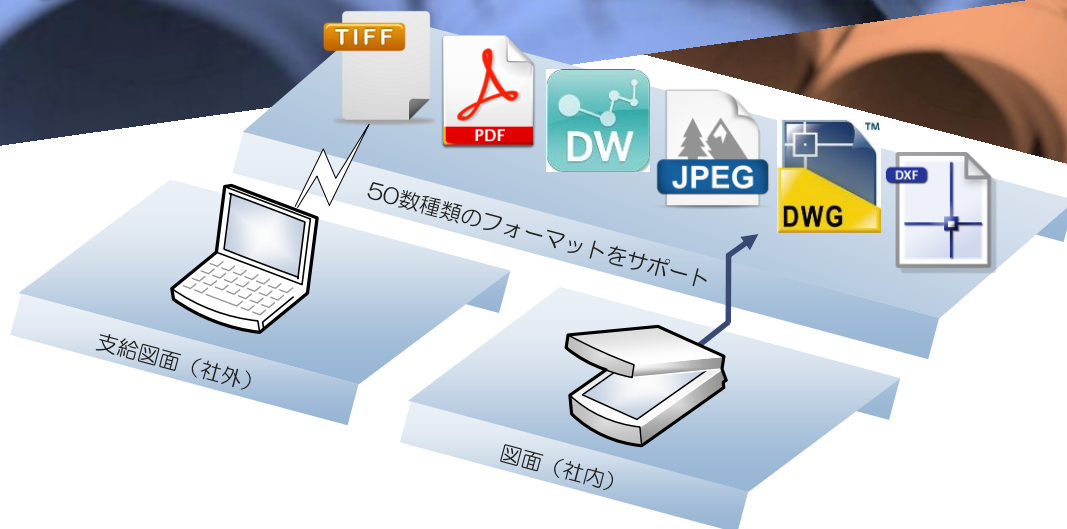


# VPソフトウェア 新バージョンリリース



## VP新バージョン

この度VPソフトウェアの新バージョン、VPHybridCAD V15シリーズ、VPmap V8シリーズ、VPindex V8シリーズをリリースいたしました。

VPHybridCAD、VPmapシリーズは、AutoCAD<sup>®</sup> 2019アドオン対応をはじめ、様々な機能アップ、機能強化が行われております。VPindexシリーズも、更なる操作性の向上、容易な設定作成支援の機能強化が行われております。

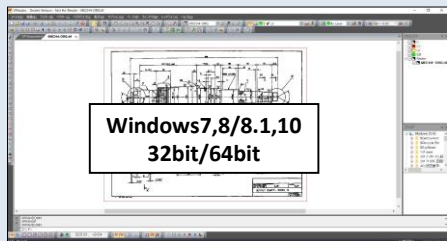
※新機能／機能強化の詳細は裏面をご参照ください。

## AutoCAD<sup>®</sup> 2019アドオン対応

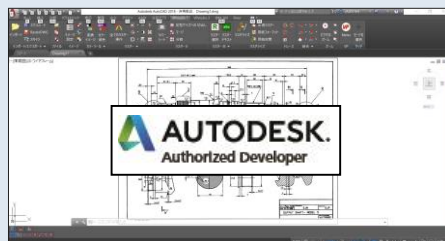
VPHybridCAD V15シリーズ、VPmap V8シリーズは、以下のプラットフォームで動作します。

※VPHybridCAD/VPmapシリーズはアドオン版でインストールした時もスタンドアローン版も同時にインストールされます。

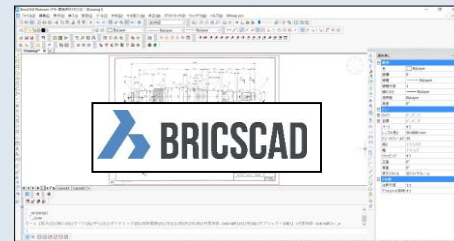
※VPindexシリーズはWindowsスタンドアローン版でのみご利用いただけます。



Windows  
スタンドアローン



AutoCAD<sup>®</sup> 2010~2019  
アドオン



BricsCAD<sup>®</sup> Pro V18  
アドオン

# 新バージョンの新機能／機能強化

## テーブル認識結果をCSV出力

対象：VPstudio, VPstudio mono, VPraster, VPmap pro, VPmap, VPindex

図面／帳票内の部品表等の罫線内をOCR処理した後に帳票形式のCSVデータとして出力することができますようになりました。表認識画面では、容易にOCR結果の確認および修正が行えます。また列／行あるいは選択したセルに対してOCR設定の切り替え、再認識を行うことができます。

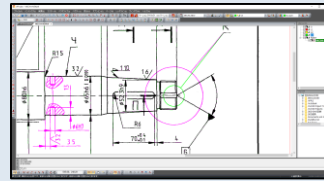
表認識

CSV出力

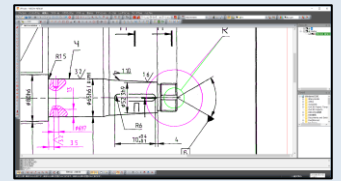
## 差分比較結果を保存

対象：VPstudio, VPstudio mono, VPraster, VPmap pro, VPmap, VPindex

差分比較した状態をパラメータファイル(CMPファイル)として保存することができます。以降はこのCMPファイルをロードすることで保存時の差分比較状態で引き続きの作業が行えます。



差分比較状態をCMPファイルに保存



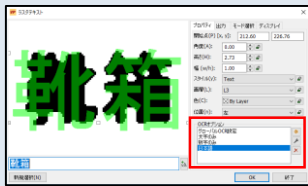
保存したCMPファイルをロード



## ラスタertext (OCR設定の切り替え)

対象：VPstudio, VPstudio mono, VPraster, VPlite, VPmap pro, VPmap, VPindex

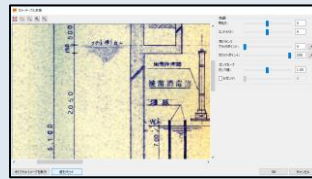
ラスタertextコマンドにて文字置き換えを行う際に、今までは予めOCRオプション設定にて使用する文字種をセットし直す必要がありましたが、新バージョンではラスタertextダイアログ内で文字種の設定および切り替えが簡単に行えるようになりました。これにより最適な文字種を使用して瞬時に文字認識が行えます。



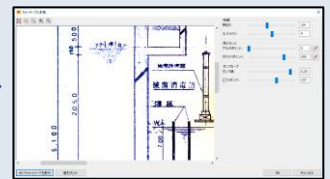
## カラーテーブル変換

対象：VPstudio, VPraster, VPmap pro, VPmap, VPindex

カラー／グレースケールデータのクリーンアップ処理としてカラーテーブル変換機能が追加されました。色調、色バランス、ガンマ補正 (s-ガンマ補正) の効果をリアルタイムに確認しながら色補正が行えます。またこれらの値はコマンドラインより実行することも可能です。



オリジナル

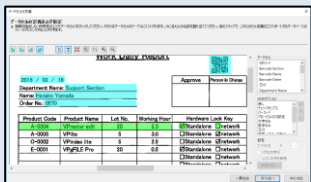


カラーテーブル変換

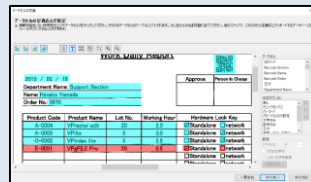
## 帳票テンプレート作成時のセルコピー

対象：VPindex, VPindex lite

VPindexにて帳票等のテンプレートを作成する際に、今までは個々のセルごとに範囲指定およびOCR設定を行う必要がありましたが、新バージョンでは作成した複数セルのコピーが行えるようになりました。セルに割り当てられたOCR設定も保持された状態でコピーされますので、複数行のセル指定を行う作業が飛躍的に向上いたします。



作成済みセルを選択

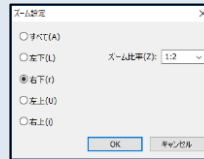


選択されたセルを貼り付け

## テンプレート不一致時の処理

対象：VPindex, VPindex lite

VPindexにてインデックス処理時に合致するテンプレートが見つからなかった際に、所定の場所を所定のズーム率で自動ズームアップできるようになりました。



## UNDOバッファのクリア設定

対象：VP全製品

現在作業している時点で保存あるいはエクスポートを行った場合に、それ以前に行った作業のUNDOバッファをクリアすることができるようになりました。

販売元



Digital e-Tech Corporation  
http://www.d-etech.co.jp  
Always Ahead

株式会社デジタル・イーテック  
〒418-0114 静岡県富士宮市下条627番地の1  
TEL:(0544) 58-0900 FAX:(0544) 58-0904  
e-mail: vpinfo@d-etech.co.jp  
http://www.d-etech.co.jp

開発元



●記載の会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。

●商品の仕様およびデザインは改良のため予告なく変更することがあります。

●2018年10月現在

お問い合わせは下記販売店へ